

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月30日(水)～10月25日(水)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和)
野沢、三上、本間、種市、油井、地代所
山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	4	9	1			14

前回の改善計画

個人別のカンファレンスの中で、意見交換や勉強する機会を増やし、1人ひとりの理解を深める。本人がまだ慣れていない時期は、不安を取り除くことができるような言葉をかけたり、見守りを強化し本人や家族との信頼関係づくりに努める。利用初期は、特に関わった職員が気づいたことを申し送りノートやミーティング等で伝え、職員間での連携を密にし、ケアの統一に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・会議の中でカンファレンスの時間を多くとり、一人ひとり丁寧に意見を出し合い考えたり、理解するよう努めた。
- ・急なケアの変更時など、職員全員の周知がいきとどかず、ケアの統一がはかれない事があった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	8	1		14
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	13			14
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	8			14
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	7	2		14

できている点

- ・職員会議で個人別のカンファレンスの中で意見、情報交換する事ができた。
- ・日々、利用者様の変化に気づけるよう意識し、何かあれば記録や報告を行ったり申し送りをした。
- ・利用者様やご家族様の情報は申し送りノートやカンファレンスで確認することができた。
また、他職員からの気づきから情報共有できた。
- ・利用日や宿泊に関しても、ご家族様の要望に添えることができた。

できていない点

- ・全員に周知徹底が計れているか、確認が不足していた。
- ・ご本人様が、今求めている支援は何なのかを見極めること。
- ・新規利用者様の連絡先やかかりつけ医など、何かあった時に職員が対応出来るように早めに作成出来なかった。
- ・ご家族様と話す機会が少なく、ご家族様の思いを十分に聞き出せていない。

次回までの具体的な改善計画

急なケアの変更時などはとくに、申し送りノートに記入するだけでなく、口頭でも職員に内容を伝える。話した事がきちんと伝わっていると、利用者様やご家庭様がその事を感じて安心していただけるようにする。本人がまだ慣れていない時期は、不安を取り除くことができるような言葉をかけたり、見守りを強化し本人やご家族様との信頼関係づくりに努める。利用初期は、特に関わった職員が気づいたことを申し送りノートやミーティング等で伝え、職員間での連携を密にする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年8月30日(水)～10月25日(水)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和) 野沢、三上、本間、種市、油井、地代所 山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3	10	1			14

前回の改善計画	支援内容を振り返り、成功した事、うまくいかなかった点など具体的に考え、カンファレンスの中で発表し合う。担当者会議にスタッフが積極的に参加する。 本人の希望を職員間で共有し、実現可能なものは実現につなげる。本人の「おもい」とご家族様の「おもい」をうけとめ、どうする事が利用者様にとって良いのかを職員でよく話し合い、ケアの方向性を決めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・支援内容の振り返りがあまりできていない。今後の事は会議でよく話し合えたが、やってみてどうだったのかを考える機会は少なかった。 ・どうすることが利用者様にとってよいのか、という考え方がまだ出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	7	4		14
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	8	3		14
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	8	4		14
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	8	3		14

できている点	・職員間で話し合いがよく出来ていると思う。移動販売車の導入はいい。 ・コロナ禍だが状況が落ち着いている時は、利用者様の気持ちに耳を傾け実現できる事が増えてきている。 ・ご本人様の思いを受けとめ、カンファレンスの中で職員と情報を共有し、ご本人様、ご家族様の思いに近づけるようにした。 ・利用者様と時間の許す限り接して話を聞く努力をした。
--------	--

できていない点	・情報共有しているが、カンファレンスで出た事が実践出来ていないところもあるので、同じ繰り返しをしていると思う。また、継続出来ていないところもある。 ・利用者様一人ひとりの「～したい」という思いに伝えられていない。日々の業務をこなすのにいっぱいいっぱいになってしまう時がある。 ・全員で共有する機会をもっと増やせば良かった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	支援内容を振り返り、成功した事、うまくいかなかった点など具体的に考え、カンファレンスの中で発表し合う。担当者会議にスタッフが積極的に参加する。 本人の希望を職員間で共有し、実現可能なものは実現につなげる。本人の「おもい」とご家族様の「おもい」をうけとめ、どうする事が利用者様にとって良いのかを職員でよく話し合い、ケアの方向性を決めていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年8月30日(水)～10月25日(水)
3. 日常生活の支援	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和) 野沢、三上、本間、種市、油井、地代所 山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3	7	4			14

前回の改善計画	本人の能力や可能性に着目し、それらを活用した生活・支援を目指す。気づきや観察力を磨くためにも他職員と意見交換を活発に行い、書籍や研修等で学ぶ機会を個々に増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に研修等に参加し、様々な角度から介護について学ぶ機会は多く持つことができてきた。 ・本人の能力や可能性に着目したケアの仕方を、カンファレンス時に考えていく事はまだできていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	未回答	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	2	9	1		14
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8	2			14
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	5	6			14
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7	1			14
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	7	2			14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数のため、一人ひとりに目が届き利用者様の気持ちや変化に気づきやすい。 ・入浴中、生活の様子や最近の出来事をよく話して下さるので他職員に伝え、情報共有している。 ・できる限り、ご本人様の状況に合わせて食事を提供、入浴、排泄など職員間が共有。 ・送迎時ご家族様からの自宅での様子を聞いたり、くじらでの様子を伝えるようにしている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし方」を把握できておらず、曖昧なことが多い。 ・日々の生活がいっぱい、いい書籍があってもなかなか読む時間がとれない。 ・苦手な利用者様はさけていたように思う。 ・利用者様の本当の思い(心の奥の深い部分)をとらえられているとはいえない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	本人の能力や可能性に着目し、それらを活用した生活・支援を目指す。今後も内部・外部研修に積極的に参加し、得たものを職員間で共有し合う。利用者様からの声や気づきを細やかに記録したり、伝え合い共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年8月30日(水)～10月25日(水)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和) 野沢、三上、本間、種市、油井、地代所 山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4	8	2			14

前回の改善計画	今後事業所周辺の豊かな自然(種差海岸、漁港、山等)にふれ、おおききこども園の園児と交流する等、利用者様の地域交流の場を広げる。また、本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方に関心を持ち、理解を深める。職員が更に地域力、地域資源を意識して、活動にいかせるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公民館主催の健康体操や和菓子づくり、ミニミニ水族館など連携し、開催することができた。 ・本人の自宅の過ごし方について、まだ理解が足りない。 ・コロナ禍に比べると、おおききこども園との交流や外部との接触は増え戻ってきた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	10	3			14
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	6	3			14
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	7	5			14
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	6	5			14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・海が近く、いつでもすぐ見ることができる環境を活かし、送迎時やドライブ等で豊かな自然を感じる事ができる機会を多く持った。 ・こども園と情報共有しながら、参加できる行事の時や、逆にくじらに来てもらい交流することができた。 ・コロナ禍でも感染対策の上、くじらの会といった交流が実施できている。 ・ミニミニ水族館やドライブに出掛ける事があった。天気の良い日にはもっと増やしたい。 また、季節を感じたり自然に触れてもらいたい。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響(部類)も変わり人間関係、関わりも変化はあるとは思いますが、地域との関わり、資源等の理解が足りていない。 ・利用者様ご本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方など理解がまだできていなかった。 ・独居の方は、ご自宅で変化が起きた際、すぐに把握することが困難。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	今後事業所周辺の豊かな自然(種差海岸、漁港、山等)にふれ、おおききこども園の園児と交流する等、利用者様の地域交流の場を広げる。また、本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方に関心を持ち、理解を深める。職員が更に地域力、地域資源を意識して、活動にいかせるよう努める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年8月30日(水)～10月25日(水)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和) 野沢、三上、本間、種市、油井、地代所 山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3	8	3			14

前回の改善計画	事業所内だけでは難しい事案など、他機関とも積極的に関わりを持ち、利用者様の支援につなげていく。柔軟な支援を行うためにも職員間の情報共有を密にする。ケアマネや管理者を中心にケアの方向性を決めケアの統一をはかる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・難しい事案について、高齢者支援センターや市役所に相談し、解決に向けて協力を得ることができた。 ・ケアの統一にむけて、管理者もケアマネも具体的に職員に伝えることができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5	6			14
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6	2			14
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	6	2			14
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	2			14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・他の機関(市役所、支援センター等)とも相談しながら、一人の利用者様の困りごとやご家族様も含めた支援について、よく話し合ったり方向性を決めていくことができた。 ・利用者様の変化、訴えは報告対応につなげている。公民館とのつながりで行えた行事もあった。 ・こども園との交流や、ドライブなど外出して地域資源を使って支援できた。 ・利用者様のその時々に合わせて通所、訪問、宿泊ができています。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナや感染症等が繰り返し流行するため、外にむかっでの活動に制限がある事が多かった。 ・ドライブ以外の外出行事ができていない。 ・利用者様の情報が正しく伝わっていないことがあったり、情報を活用できていない。 ・やはり全体が同じ方向性でという点は不足だったと思う。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<p>管理者やケアマネは、ケアの方向性を職員がわかるよう具体的に伝え、それが実行されているか問題点はないかよく見守る。</p> <p>日々のかかわりの中で、利用者様の変化に目を向け、伝え合い、対応の仕方を共に考えていく。</p>
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年8月30日（水）～10月25日（水）
6. 連携・協働	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和) 野沢、三上、本間、種市、油井、地代所 山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2	7	4	1		14

前回の改善計画	くじらの会に順に職員が出席し、全職員が地域との関わりを持てるようにしていく。 各種機関の活動やイベントの情報をキャッチし、積極的に関わりを持つようにする。 利用者様以外にも、当事業所へ遊びに来ていただけるような雰囲気づくりやイベントを考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・くじらの会に参加する職員は増えたが、日曜日で子育て中の職員は参加が難しい点もある。 ・コロナ以外の感染症等の流行もあり、なかなか他機関との関わりや他者との交流が多く持てていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	6	4	2		14
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5	5	2	2		14
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	4	4	2		14
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4	6	3	1		14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・今年初めてくじらの会に小学生も参加することができ、地域住民の異世代交流が実現できた。自分も初めて参加、計画することができ、これからのくじらの会に活かしたい。 ・他機関からの支援が必要な利用者様を連携しながら次につながるまでの支援ができた。 ・公民館と連携し今年度は初めて「和菓子作り」を開催することができた。 ・くじらの会や行事の時、コロナや他感染症等、その時の体調をみて触れ合っている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日の出勤が難しく、くじらの会に参加できていない。 ・まだ全職員がくじらの会に出席できてはいないが徐々に増えている。 ・利用者様や職員の体調もあり、各種活動に参加できていない。 ・コロナの流行が何度もあり、他機関との関わりがなかなかもてなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	くじらの会に全職員が参加できなくても、記録（報告書）を丁寧に残し、他職員が内容を知ることができるようにする。くじらの会参加者を、地域高齢者だけに限らず、小中学生など異年齢との交流も持てるようにしていく。 利用者様以外にも、当事業所へ遊びに来ていただけるような雰囲気づくりやイベントを考える。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年8月30日(水)～10月25日(水)
7. 運営	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和) 野沢、三上、本間、種市、油井、地代所 山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2	6	5		1	14

前回の改善計画	こちらから地域の小・中学校へ出向き、当事業所を訪れて理解を深めてもらえるよう努める。また、運営推進会議において、参加された方々から意見をいただき、運営改善へつなげていく。 どうしたらもっと地域と協働した取り組みを行って行けるか、職員会議や運営推進会議の中でアイデアを出し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナの影響で、地域の小・中学校へ出向いたり、運営推進会議を生かした運営改善など出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	未回答	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	7	1		14
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	5			14
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	3	3	1	14
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	5	4	3	1	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校へ出向くことはできていないが、くじらの施設を知ってもらうため、くじらの会への参加であったり、地域貢献活動(中学校行事)時にくじらにも来てもらえるように声かけをした。 ・人為的なミスを減らすため声をかけ合ったり、二重三重チェックをしたり、指さし確認をするようにしている。 ・運営推進会議時の情報を、今後に活かせるように他職員にも情報共有できた。 ・利用者様、ご家族様から質問や意見があった時は、職員間やケアマネ、施設長に相談し次につながるよう努めている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に地域と協働した取り組みができなかった。 ・コロナの影響で、地域の小・中学校へ出向くことができていない。 ・地域の行事などに参加したりする機会がなかった。 ・施設のあり方について、仕事内容について、自身の能力からするとできていない。 意見を言われる事はあってもこちらから通る事はない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	こちらから地域の小・中学校へ出向き、当事業所を訪れて理解を深めてもらえるよう努める。また、運営推進会議において、参加された方々から意見をいただき、運営改善へつなげていく。 どうしたらもっと地域と協働した取り組みを行って行けるか、職員会議や運営推進会議の中でアイデアを出し合う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月30日（水）～10月25日（水）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和)
野沢、三上、本間、種市、油井、地代所
山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	4	6	2	1	1	14

前回の改善計画
研修（内・外）に積極的に参加し、学ぶ姿勢を忘れずに、個々及びチームのスキルアップに努める。 地域連絡会に参加できない職員へも情報共有を行い、当事業所を全職員が知恵を出し合い、改善していけるよう取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・リモート研修が増えた事で職場にいて学ぶ機会が持てるようになってきた。 学び方は個人差もあるが、参加はしやすくなった。 ・地域連絡会の報告書やヒヤリハットの記録等を全員が読み込み、情報共有ができています。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	4	4	1	1	14
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	3	3	1	14
③ 地域連絡会に参加していますか	6	3	2	3		14
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	3	2	1	14

できている点
<ul style="list-style-type: none"> ・研修（内・外）に積極的に参加し、参加出来ない職員へも情報共有することができた。 ・ヒヤリハットで報告書や申し送りを行ったり、会議等で話しあい、情報共有ができています。 ・今回の褥瘡（ご家庭において）に関して、実体験した事により、今まで気づけなかった事を職員間で話し合い、今後の改善策に取り組む事ができた。

できていない点
<ul style="list-style-type: none"> ・職場外研究やスキルアップの為の研修に参加できていない。 ・ヒヤリハット事例を繰り返すことがある。 ・介護保険制度下における小規模多機能型居宅介護事業所の位置づけに対する基礎的知識を皆で学び合えば良かった。

次回までの具体的な改善計画
<p>運営推進会議に職員が順に参加できる機会をつくる。 地域の方々と職員が顔をあわせる研修（内・外）に積極的に参加し、学ぶ姿勢を忘れずに、個々及びチームのスキルアップに努める。 地域連絡会に参加できない職員へも情報共有を行い、当事業所を全職員が知恵を出し合い、改善していけるよう取り組む。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月30日(水)～10月25日(水)

9. 人権・プライバシー

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、高橋(順)、高橋(和)
野沢、三上、本間、種市、油井、地代所
山口、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4	6	3	1		14

前回の改善計画
人権やプライバシー、成年後見制度等の研修・学習を取り入れ、職員が理解を深めるようにする。また、接遇やマナーについても改めて見なおし、利用者様の尊厳を重んじるケアに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・成年後見制度の研修に参加した職員から、制度の内容を他職員も聴き共有できた。 ・人権やプライバシーに関する研修に殆どの職員が参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	9	1	3	1		14
② 虐待は行われていない	9	4		1		14
③ プライバシーが守られている	6	7		1		14
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	1	2	9	14
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	6	7		1		14

できている点
・成年後見制度を必要としている方はいないが、研修会に参加し制度の内容を知ることができた。 ・プライバシーに関してトレイ利用、おむつ交換時、入浴の時等は配慮している。 ・利用者様との会話、業務に関わる会話以外の私語は慎むよう心がけていた。

できていない点
・プライバシーの話や利用者様昼寝時、職員間同士での会話など、配慮に欠けている時がある。 ・接遇、マナー、人権、プライバシー、尊厳、成年後見制度は学び続ける必要があるのと、社会的状況の変化に即応していく必要がある。

次回までの具体的な改善計画
高齢者虐待、人権やプライバシー、成年後見制度等の研修・学習を取り入れ、職員が理解を深めるようにする。また、接遇やマナーについても改めて見なおし、利用者様の尊厳を重んじるケアに努める。各自守秘義務について意識を高く持つ。プライバシーに関わる話もそうでない時も、声量・場所等配慮する。